費用償還申請書兼請求書

年 月 日

牧之原市長 宛

私は、令和7年牧之原市台風15号に伴う竜巻等災害により損壊した下記の家屋について、生活環境保全上の支障が生じたため、既に自費解体・撤去(以下「撤去等」という)しました。

つきましては、当該家屋等の撤去等に係る費用について、民法第702条の規定に基づき、償還していただきますよう申請します。

申請者(家屋等所有者)※枠内を記入してください。

申請者	住所							
	フリガナ 氏名 (法人名・代 表者氏名)							
	生年月日	(明・大・昭・平 電話 自宅 年 月 日生)						
申請代理人	住所	〒						
	フリガナ 氏 名	電話 自宅 携帯						
	申請者と の関係	□配偶者 □子 □兄弟 □その他()						
連絡先	※撤去立会、調整などの連絡先 □申請者と同じ □申請代理人と同じ							
	住所	〒						
	フリガナ 氏 名	電話						
申請	する家屋等の	の概要 ※枠内を記入してください。						
	屋等所在地	□申請者住所と同じ □異なる 所在地 ()						
家	屋等の種類	□住宅 □倉庫・物置 □その他()						
	罹災証明書	□全壊 □大規模半壊 □中規模半壊 □半壊 (罹災証明書番号: □無						
被多	災届出証明書	□有 □無						
家屋等の現況		□既に倒壊していた □他の家屋等に物的被害を生じさせていた □家屋等の倒壊による人的・物的被害が生じるおそれがあった □その他 (
	家屋等の 権利関係	(1)共有者 □なし □あり(自分の外 名) (2)区分所有 □なし □あり (3)権利関係(賃借権、抵当権、根抵当権等) □なし □あり(内容・権利者) 撤去等に関する権利者の同意 □なし □あり						

	(1)時期								
撤去等	ア	契約日			年	月	且		
	イ	処理開始			年	月	且		
	ウ	処理終	了		年	月	月		
	※ アについては解体全般に関する契約の締結日を記載する。								
Ø	(2)上記家屋等の撤去を委託した事業者								
状	事業	業者名							
況	<u>所</u>	在 地	_						
	電話	活番号	_						
	(3)撤去等に要した費用総額							<u>円</u>	
振		金融機関名		支店名		口座種別	l]	口座番号	
込					□ 普通				
先					□当座				
座	口座名義人(カタカナ)								
備考					I				

※上記のうち、牧之原市が罹災証明書を交付しないものについては、本申請を受け付けた後、牧之原 市が被害状況の調査を行います。

被災家屋等の撤去等の費用の償還に係る同意

牧之原市に対し上記被災家屋等の撤去等の費用の償還を申請するに当たり、以下について同意します。

- (1) 本申請書及び添付書類に事実と異なる記載があり、それにより牧之原市に損害が発生した場合には申請者が責任を持って賠償すること。
- (2) 上記家屋等の撤去等に関して牧之原市が申請者に支払う費用は牧之原市が算定した基準額に照らし、上記家屋等の撤去等のために必要と認められる費用に限られること。
- (3) 上記家屋等の撤去等に関し、権利関係者その他の者との紛争が生じた場合は、申請者 の責任において解決すること。全ての権利関係者の同意を得ており、牧之原市及びその 委託を受けた者に対し、一切の不服申し立て及び紛争の提起をしないこと。
- (4) 牧之原市が撤去等の費用を支払うため、上記被災家屋に係る権利関係、固定資産税の 評価、賦課、被災状況及び撤去等に関する情報について、必要な範囲で閲覧・照会をす ること。

氏名	(自署)

_(法人名・代表者氏名) 印